

産業廃棄物処理計画書

平成 29 年 6 月 30 日

大分県知事 殿



提出者

住 所 大分市長浜町3-15-7

氏 名 西日本電信電話株式会社 大分支店

支店長 江原 和裕  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号097-537-6900

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	西日本電信電話株式会社 大分支店
事業場の所在地	大分市長浜町 3-15-7
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	電気通信業
②事業の規模	大分県内(一部市町村を除く)における電気通信業
③従業員数	17名(平成29年4月1日現在、正社員のみ)
④産業廃棄物の一連の処理工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金属屑(交換機、鋼管柱、什器類等)・廃棄プラスチック</li> <li>⇒解体・分別⇒ 基盤・金属・プラスチック</li> <li>⇒ 金属商・製鉄所・製品工場へ売却</li> <li>●がれき類(コンクリート柱)</li> <li>⇒ 粉砕⇒鉄筋・コンクリート</li> <li>⇒ 製鉄所へ売却・路盤材として再利用</li> <li>●紙くず・木くず</li> <li>⇒ 破碎、溶融固化</li> <li>⇒ 燃料・チップとして製紙会社へ売却</li> </ul>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
①現状	【前年度（平成 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
①現状	【前年度（平成 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ	金属くず	がれき類		
	全処理委託量	31t	24.32t	1584t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	31t	24.32t	1584t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 撤去通信設備: マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル 土木工事廃棄物: 道路掘削を非開削工法に実用化 お客様情報機器: 情報機器のリユース、電池・トナーのリサイクル オフィス廃棄物 : 什器類及びPCの再利用(リユース・リサイクル)					
※事務処理欄						

